

第33回人間 - 生活環境系シンポジウム

日時 2009年11月28日(土)、29日(日)  
会場 福岡女子大学大会館  
福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1 <http://www.fwu.ac.jp/access.html>  
大会長 大中忠勝

8:50 開会挨拶

9:00 セッションA 衣服 司会 深沢太香子(福岡女子大学)

A-1 An Ergonomics Study on Wearer Mobility with Protective Clothing for Firefighters

A-2 Predicted and reported thermal sensation in wearing outdoorwear

A-3 Physiological response to different heat retaining ensemble at the environmental temperature of -10 °C

9:40 セッションB 運動・生理 司会 井川正治(日本体育大学)

B-1 腓腹筋定常時変位によるヒト立位姿勢の安定性の一考察 ----- 13

B-2 心理評価と体圧分布を用いた長時間実験における椅子の形態による座り心地特性

B-3 インピーダンス法による生体内水分量計測に関する基礎的研究

B-4 基礎代謝量の季節変動消失に影響を及ぼす要因について

休憩 10:10~10:30

10:30 セッションC 環境心理・空気質 司会 池田耕一(日本大学)

C-1 倉俣史朗のインテリアデザインにおける空間構成と生成環境の分類

C-2 揚げ物調理残臭に対する臭気評価と順応に関する検討

C-3 温湿度変化と電荷バランスの関係に関する研究

C-4 光触媒空気清浄機による環境タバコ煙中ニコチンの除去に関する研究

C-5 紙おむつの換気性能の評価

11:30-12:30 総会

13:00 セッションD-1 温熱環境評価(1) 司会 横山真太郎(北海道大学)

D-1 サーカディアンリズムを考慮した室温制御に関する研究

D-2 Thermoregulatory Responses during Rest, Passive and Active Heating in Malaysian and Japanese Males

D-3 環境温およびシート加温速度の違いが車室内の温熱的快適性に与える影響

D-4 床冷房の人体反応に及ぼす影響

13:50 セッションD-2 温熱環境評価(2) 司会 渡邊慎一(大同大学)

D-5 移動式放射冷房装置の有効性検証

D-6 夏季における異なる温熱環境での青年の生理・心理反応の性差

D-7 夏季の局所冷房に対する好みに関する実験的研究

D-8 夏期における室温が選択気温に及ぼす影響について

14:40-15:40 ポスターセッション 衣服、運動・生理、環境心理、空気質、温熱環境評価

P-1 Effects of Wear Training on Cold Tolerance

P-2 スーツを着用した青年男性の各部位における皮膚温と熱流束および温冷感に関する研究

P-3 スーツを着用した青年男性を曝露したときの顕熱流束と潜熱流束および温冷感に関する研究

P-4 Regional Variation of Skin Temperature with Thermography

P-5 夏季におけるヒトの皮膚弾性に関する研究 — 児童と若年女性の比較 —

- P-6 表情の解析による疼痛評価
- P-7 日本人幼児のエネルギー消費量と身体組成の関係
- P-8 Perceived Physical Fitness and Measured Fitness Levels Among Korean Young Adults
- P-9 活体の記憶に残された住空間の特徴分析
- P-10 エントランス開放に起因する高層ビルのエレベーターシャフトにおける煙突効果抑制に関する研究 その2
- P-11 CFD解析を用いたSVOC放散量測定用チャンバー内の希釈流量検討
- P-12 平均皮膚温と局部皮膚温の差が温熱快適性に及ぼす影響
- P-13 夏期における冷房使用時の生理・心理評価に関する研究
- P-14 寝装材料の長波長分光反射率に関する研究 ―温度条件と温冷感について―

15:50-17:50 パネルディスカッション

建築物衛生管理法と環境衛生 司会 枡原 裕 (九州大学)

建築物衛生法と環境

篠崎 英夫

財団法人ビル管理教育センター

―建築物衛生管理法と環境衛生― 健康を基軸とした省エネ対策

田中正敏

福島学院大学教授・福島県立医科大学名誉教授

建築物衛生法における健康的温熱環境の思想と課題

堀越哲美

名古屋工業大学大学院

室内空気質を守るための法規制の重要性 (建築物衛生法などの法律の空気環境改善に果たした役割)

池田耕一

日本大学理工学建築学科

18:00-20:00 懇親会

大学会館一階食堂

11月29日(日)

9:00 セッションE 屋外環境 司会 久野 覚 (名古屋大学)

E-1 地下空間における時間感覚と歩行速度 ―地上との比較による検討―

E-2 緑地周辺の物理環境と人の感覚・知覚の関係について ―名古屋市内の都市緑地を事例として―

E-3 岐阜県大垣市における水路が都市の温熱環境に与える影響に関する研究

E-4 郡上八幡における水面を考慮した都市気候

E-5 建設作業現場向け保冷剤入りベストの着用効果について

10:00 セッションF 高齢者・障害者、サーマルマネキン、体温調節モデル 司会 垣鏑 直 (名城大学)

F-1 継続的な運動トレーニングが脊髄損傷者の温熱環境適応能力に及ぼす影響

F-2 夏季における高齢者の熱中症発症リスクと居住環境との関連

F-3 スコットランドにおける小学校の校舎を改築した高齢者住宅の温熱環境

F-4 着衣と皮膚の間に存在する空気層の形状測定と空気層内での熱水分移動のモデル化

F-5 局所熱伝達係数と等価気温を入力とした温熱生理予測と連成計算による予測の比較

F-6 人体熱収支に基づく局所温冷感応答

11:10-12:10 ポスターセッション

屋外環境、高齢者・障害者、サーマルマネキン、体温調節モデル、 室内温熱環境、住居・省エネ、睡眠、入浴環境

- P-21 自然共生型住宅地における住環境実測調査 第8報 緑が住まい方に及ぼす影響
- P-22 名古屋市とその郊外を流れる天白川沿川における小気候に関する調査
- P-23 赤外線熱画像を用いた壁面緑化建物の表面温度に関する調査
- P-24 野外アートとしてのモエレ沼公園の冬季気候環境
- P-25 車いす乗車人体と環境との熱交換に関する研究
- P-26 サーマルマネキンを用いた乳幼児と成人体表からの放射および自然対流熱伝達率の測定
- P-27 ベビーサーマルマネキンを用いた寒冷環境における乳幼児用衣服の熱抵抗測定
- P-28 着衣の色と日射透過率, 日射反射率, 日射吸収率の関係
- P-29 能動的温・湿度刺激に対する温熱的快適感の身体部位差
- P-30 発汗条件における着衣周辺の熱水分移動の解析 - 液相の汗の移動モデル -
- P-31 CFDを用いたサーマルマネキンの特性予測 - 第三報: マネキン周囲の乱れ場の分析 -
- P-32 Two-node modelによる定常状態での皮膚温の再現性 多人数の平均的性状に対する再現性の検討
- P-33 窓際植生の暑熱緩和効果(その15) — 西向き室の経年変化 —
- P-34 種壁材を被覆した建物への防暑効果に関する研究
- P-35 各種素材を敷設したRC造陸屋根の蒸発冷却による防暑効果に関する研究
- P-36 環境問題や省エネルギーの意識と住まい方に関する調査
- P-37 夏期における大学生の睡眠の実態と生活習慣
- P-38 大学生の日常生活における睡眠実態について — 青年男性と青年女性の比較 —
- P-39 コンピュータ画面の明度条件が作業量や疲労感に及ぼす影響

13:20 セッションG 室内温熱環境、住居・省エネ 司会 堀越哲美 (名古屋工業大学)

- G-1 炬燵の所有率と使用終了時期の把握
- G-2 上下温度差環境が温熱快適性および作業成績に及ぼす影響とその年齢差
- G-3 各種素材を敷設したRC造陸屋根の蒸発冷却による防暑効果に関する研究  
その3 実験方法と観測結果
- G-4 各種素材を敷設したRC造陸屋根の蒸発冷却による防暑効果に関する研究  
その4 裏面および上空温度の低減効果の比較
- G-5 大学のエネルギー管理に関する調査研究
- G-6 太陽光発電を用いたCO<sub>2</sub>削減型省エネ住宅のための基礎的研究

14:30 セッションH 睡眠、入浴環境 司会 久保博子 (奈良女子大学)

- H-1 都市における温暖化が睡眠障害の発生に与える影響
- H-2 湯張り浴槽またぎ時の動作特性に関する研究
- H-3 過熱水蒸気サウナによる人体への影響に関する研究
- H-4 毛髪すべり性評価方法の開発
- H-5 微酸性電解水を利用したプール施設における微生物と臭気対策について
- H-6 福岡県内の市町村別溺死の状況と生活環境との関係  
大中 忠勝

15:30 閉会挨拶